OKU IZUMO
Plan for the future

第3章

基本計画

Ⅰ「デジタル田園都市構想総合戦略」と施策の関係

本町では、平成27（2015）年度に策定した総合戦略に基づき、人口減少の克服と地方創生に向けた施策を推進してきました。デジタル田園都市構想総合戦略は令和5（2023）年度からを計画期間としており、本計画と目指す方向性が同じであることから、本計画において整合性を図り、効果的に取り組めるように一体的に推進します。

理念	基本目標
Ⅰ 子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり	1 子育てが幸せにできるまち
	2 魅力的な学びの場があるまち
	3 大人も子どもも成長できるまち
	4 だれもが活躍できるまち
	5 ここに住みたい、住んでよかったと思えるまち
Ⅱ 活力ある産業の振興	6 自然と共生した資源循環型産業があるまち
	7 奥出雲ブランドが輝くまち
	8 活力ある産業があるまち
	9 働きやすさ・働きがいがあるまち
	10 世界中に魅力が広がるまち
Ⅲ 安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり	11 暮らしと命が守られるまち
	12 暮らしやすく自然にやさしいまち
	13 持続可能なコミュニティがあるまち
Ⅳ 奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり	14 だれもが健やかに人生をあゆむまち
	15 いきいきとした心と体をつくるまち
計画の実現にむけて ▶	16 官民協働による持続可能なまちづくり スマートタウン構想・自治体DXの推進

デジタル田園都市構想総合戦略の取組目標

	目標1 稼ぐ地域をつくり、奥出雲町で安心して働けるようにする	目標2 都市とのつながりを築き、奥出雲町へ新しいひとの流れをつくる	目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる
1			●	
2		●		
3		●		●
4				●
5	●	●		●
6	●			●
7	●			
8	●			
9	●	●		
10	●	●		●
11				●
12				●
13		●		●
14			●	●
15				●
16	●	●	●	●

デジタル田園都市構想総合戦略の横断的な取組目標

- 目標1 多様な人材の活躍を推進する
  - 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進
  - 誰もが活躍する地域社会の推進
- 目標2 新しい時代の流れを力にする
  - 地域におけるSociety5.0の推進
  - 地方創生SDGsの実現など持続可能なまちづくり

第2次奥出雲町総合計画における施策

- 13 持続可能なコミュニティがあるまち
- 16 官民協働による持続可能なまちづくり スマートタウン構想・自治体DXの推進
- 16 官民協働による持続可能なまちづくり スマートタウン構想・自治体DXの推進

2 基本目標別の記載内容の見方

理念
3つの理念のうち該当する理念を示しています。

総合戦略との関連 ／ SDGsとの関連
基本目標と合致する総合戦略の取組目標とSDGsのゴールを示しています。
SDGsの各ゴールの内容はp.22を参照してください。

基本目標
該当する基本目標を示しています。

基本目標 1

子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり

子育てが幸せにできるまち

デジタル田園都市構想 総合戦略の取組目標

総合戦略 取組目標 1 / 2 / 3 / 4 / 総合戦略 横断的な目標 1 / 2

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

理念

施策を取り巻く社会情勢
基本目標に関連する社会全般の情勢や国の政策の動向などを示しています。

施策を取り巻く社会情勢

令和元(2019)年の出生数は90万人を割り込み、「86万ショック」とも呼ぶべき状況となりました。合計特殊出生率も、ここ数年横ばい傾向にあります。少子化の主な原因は、未婚化・晩婚化と、有配偶出生率の低下であり、背景には経済的な不[illegible]さ、出会いの機会の減少、男[illegible]仕事と子育ての両立の難しさ、[illegible]て中の孤立感や負担感、子育[illegible]教育にかかる費用負担の重さなど、個々人の結婚や出産、子育ての希望の実現を阻む様々な要因が複雑に絡み合っています。誰もが結婚、妊娠・出産、子育てに希望を持つことができる環境づくりに取り組むことが求められています。

奥出雲町の現状（現状と課題）
基本目標における本町の現状と課題を示しています。

奥出雲町の状況（現状と課題）

◆本町では、安心して子育てができるよう出産祝金、保育料軽減、医療費助成など経済的負担の軽減を図ってきました。また仕事と子育ての両立を支援するため、病児保育やファミリーサポート事業を始めていますが、休日保育等の多様なニーズもあり、需要に応じた事業の実施が求められています。子育ての不安に寄り添えるように様々な事業の周知を進める必要があります。

◆出産・子育て・就学へつながる発達支援や、町立奥出雲病院の分娩休止に伴う町外への通院サポート、産後うつ予防など、妊娠期から子育て期までの相談支援や育児支援が必要です。また、包括的に取り組める切れ目のない支援体制づくりが必要です。

◆少子化が一段と加速していく現状にあり、その背景には未婚者や晩婚者の増加があります。(一社)しまね縁結びサポートセンターで実施しているしまねコンピューターマッチング「しまコ」の周知や出会いの機会を創出し、縁結びのサポートをする必要があります。

◆晩婚等による不妊に悩む夫婦を支援する取組が必要となっており、不妊治療助成制度を行っていますが、認知度は約5割にとどまっている状況です。

10年後のめざす姿
施策の推進を通じて実現を目指す10年後の地域社会のイメージです。

10年後のめざす姿

出会いを通じて奥出雲町の魅力を感じ、結婚した後も住みたいと思うまち
子育て環境がさらに充実し、「子育てするなら奥出雲」と思えるまち

まちづくりの目標・KGI
施策を推進することによって得られる効果を示す指標です。

まちづくりの目標

KGI (Key Goal Indicator/重要目標達成指標)	基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度
出生率（合計特殊出生率）	1.79	1.80	1.91
出生数	50人	60人	70人
小学校入学時の児童増加数	5人	7人	10人
婚姻数	40件	45件	50件

関連計画
基本目標に関連する個別計画を示しています。

関連計画

第2期奥出雲町 子ども・子育て支援事業計画	令和2年度～令和6年度

取　組

取組
各基本目標における本町の取組を示しています。

（1）地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり

仕事と子育ての両立を支援する取組として、放課後児童クラブ、一時預かり保育の継続実施、核家族や共働き世帯を地域でサポートするファミリーサポート事業等、ニーズに応じた子育て環境を整えるとともに、子どもが伸び伸びと遊べる遊び場の整備や子どもと保護者が安心して使用できる子育て支援センターをさらに充実していきます。

子育て世代の負担軽減のために全園児の保育料及び子どもの医療費を無償化するとともに、働きながら安心して子育てできる事業所の職場環境づくりを推進するため、「おくいずも子育て応援事業所」の認定奨励事業をさらに進めていきます。また、住宅用地の確保や子育て世代を対象にした定住促進賃貸住宅などの整備等を進めていきます。

KPI
取組を通じた活動実績を示す指標です。

KPI (Key Performance Indicator/重要業績評価指標)	基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度
この地域で子育てしていきたいと思う保護者の割合	97%	100%	100%
保育料の無償化対象児	71%	100%	100%
18歳以下の医療費無償化率	82%	100%	100%
子育て応援事業所数	17件	20件	23件

（2）安心して子育てができる支援体制の推進

不妊治療を希望する方にとって、受けやすい体制となる不妊治療費助成事業の制度の拡充を行い、制度の周知を徹底します。妊娠から出産・子育ての相談窓口を一本化するとともに、関係機関と連携し、妊娠期から子育て期まで切れ目ない相談支援体制整備や、産前産後の家事や育児サポート等、妊娠期から利用できるサービスの充実を図ります。

保護者の多様な就労形態や様々な家庭環境に対応するため、病児保育の充実を図り、休日保育の実施を推進します。また、相談者へ子育てに必要な幅広い情報提供を積極的に行う「結婚・子育てコンシェルジュ事業」の継続実施、リアルタイムで情報の提供ができるようWEBサイトや情報誌等で子育て情報を発信します。

KPI (Key Performance Indicator/重要業績評価指標)	基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度
不妊治療の認知度	51.9%	70%	100%
産後4月未満の訪問時に産後のうつ得点が9点以上の産婦の割合	5.4%	0%	0%
産前産後サポート事業訪問率	86.3%	100%	100%
産後ケア事業利用率	5.2%	8%	10%

（3）幸せな未来をつくる出会いづくり

若い男女が奥出雲町に住んでみたいと思えるように、出会いの場を町内で開催するなど、奥出雲町の魅力を発信します。婚活イベントにあってはトレンドを把握し、若者の関心を高め参加意欲につなげます。

また、出会いへの意識の高揚を目的としたイベントの事前セミナーや個別相談を実施します。縁結び支援員、結婚・子育てコンシェルジュ、地域サポーター等が連携し、結婚を望む方の個別マッチングや成婚に向けてのアドバイス等相談者に寄り添ったきめ細やかな取組を進めます。

さらに、しまねコンピューターマッチング「しまコ」の運用を支援し、しまね縁結びサポートセンターと連携した出会いの環境整備に取り組みます。また、中学・高校生を対象に、結婚や出会いを含む人生設計を考える機会を設けるため、ライフプランセミナーの実施を推進します。

KPI (Key Performance Indicator/重要業績評価指標)	基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度
しまコ登録者数	11件	15件	20件

みんなが協力できること
各基本目標において、町民・地域、企業・団体が協力してできることを示しています。

みんなが協力できること

町民・地域　◆地域で協力して子育てをする

企業・団体　◆子育てしやすい職場環境をつくる